2016年

■-■-8月6日(土)練習日誌 >> B.Sakai 08/13(Sat) 00:07[154]

19:00~21:30

神谷先生・石川先生による通常練習でした 21:00~22:00

石川先生に特別練習をしていただきました (第3スージ: 君や忘る道 /花は咲く)

★初心のうた「とむらいのあとで」

本番に向け 曲想等細かい指導がありましたので暗譜とともに楽譜の再確認をお願いします

- ・ 出だしはレガートに指揮をよくみて強弱をしっかりと だし、音程が下がらないために下がる時は薄く降りるよう細かい指導がありました
- ・ 31小節は指揮をよくみて 4パートが揃うようにし テヌートをシッカリ意識しましょう
- ・ Eでは強弱の変化を全員で意識して歌いましょう

★初心のうた「でなおすうた」

詩をよく読んで 状況の変化・内容を今一度よく理解して歌えるよう暗譜していきましょう

- ・ 出だしは弱から強をシッカリ出し、各パートは次のパートがはいるまでのばしてください
- ・ 言葉をハッキリ言うようにすること/野戦の地被爆の地疎開の地 . . . .
但し”は”が露骨に聞こえないよう注意がありました
- ・ 51小節のAはリットしていくが途中でやめない音程も下がらないようシッカリのばし、Eのテナーの入りを助け、58小節からのマカートはハッキリ出すこと等細かい指導がありましたので復習をお願いします

★初心のうた「泉のうた」

リズムにしっかりとって 入りがおくれないう暗譜の中でしっかりと は入りと揃える箇所をチェックしておきましょう

- ・ 勝手にリズムをとらないで 指揮をよくみて自信をもってはいれるよう復讐をお願いします
(特にベースは指揮をみてどうカウントしどこではいるか 自主練習をお願いします)

◇8月7日の特別練習もおわり次回練習は8月21日(日)で、本番まで本当に時間がなくなってきました
神谷先生の指揮についていって 自信をもって本番のステージで歌えるよう頑張りましょう

【連絡事項】

- ◇8/21日(日) 18:00~ 男声・女声ボイトレ
- ◇8/28日(日) 11:00~17:00 特練

■-■-7月30日(土) 練習日誌

>> T.Sakai 07/31(Sun) 11:21[153] 18:30~21:00

2回目のオケ合わせ練習を瀬戸市文化センターで行いました。

弦楽アンサンブル(11人)フルメンバーとオルガン、ソリスト3人を迎え、本番体制での緊張感あふれる練習でした。

シューベルト(ミサ曲第2番)全曲とフォーレのラシーヌの雅歌の通し練習を行い、数々の指摘を受けました。

- * 譜面を落として(暗譜)指揮をしっかりと見ること。
- * 言葉(歌詞)をしっかりと発音すること(何を歌っているのか解らないところが多い)
- * 客席の奥まで届くように前をしっかりと見て声を飛ばすように。歌うときの姿勢にも注意。等

★先週の練習で、石川先生から「オケの音(演奏)を聴きながら歌いましょう」と注意を受けました。
音程が下がらないようにとの意識を引き続き心がけましょう。

★暗譜への苦勞も人それぞれですが、貴重なオケ合わせ練習です。楽譜を持って歌う場合でも、視線は極力前を向

き指揮をしっかりと捉えて歌うよう今後の練習に活かしましょう。

◎連絡事項

石川先生による特練を追加します。音取り、暗譜練習ではありません。正しい音程でうたえているかをチェックしてもらいます。※14：00～17：00（特練）の前におこないます。

(7/31) 11：00～ソプラノ 12：00～13：00 アルト

(8/7) 11：00～テノール 12：00～13：00 ベース

※さらに追加を予定することを考慮中です。

以上

■-■-7月23日（土）練習日誌

>> アルト*ごとう 07/24(Sun) 22:33[152] 19：00～21：00

神谷先生、石川先生のご指導で、通常練習。

☆初心のうた 泉のうた

各パートはそれぞれ、責任を持って入りをしっかりと。他のパートが入ってきたときは、少し控え目に。リズムにきちんと乗って、のぼしすぎて遅れないように気をつけましょう。

☆Sanctus

10小節からは、各パート順に入るの、顔をあげて遅れないように。重くならないように、躍動的に。

☆Benedictus

ソリストの部分が長いですが、緊張感を切らさないように。

☆Agnus Dei

13小節、27小節で「miserere」の2回目は、入りなおして。同じように41小節「dona nobis」の2回目も入りなおします。dona nobisの「s」の音は目立ちますので、早くならないように。

21：00～21：30 特練

石川先生のピアノに合わせて、第3ステージの曲「ともしび」「エーデルワイス」「君や忘る道」を練習しました。

連絡事項

・次回の練習は瀬戸文化センターです。

17時15分から打ち合わせがあります。

18時 男声パートリーダー、パートマネージャー集合。18時30分 全員集合。

・特練の追加

7月31日 11時～13時

8月7日 11時～13時

8月28日 11時～17時 詳細は次回の練習時に。

石川先生からのアドバイス

次回、弦楽器との練習では自分の音が正しいと思っている方も、弦楽器の音をきいてその音に自分の声を合わせるようにしてみてください。

ソプラノはバイオリン、ベースはチェロの音で、アルトとテナーはわかりにくいですが、注意してきいてみてください。

■-■-7月16日練習日誌

>> そぷらのくの 07/23(Sat) 00:28[151] 18:00~19:00 演奏会実行委員会
19:00~21:00 神谷先生、石川先生のご指導でした。

初心のうた

★ I~V 通して歌いました。

- ・ 伸ばす音符の音程が下がる傾向があるので意識して歌いましょう。
- ・ 見て！ 顔を上げて！ 遅い！と何度も声をかけられました。
楽譜を持って神谷先生の指揮が視野に入るようにまた、
でとちり、事故が起きないように神谷先生の指揮で揃って歌いましょう

★初心のうた

- ・ 伸ばす音で下がるので気をつけて自主練をお願いします。
- ・ *cresc.*を効果的に使えるように作り方を練習しましょう。
- ・ 22 小節：*poco f*, 音程に注意してください。
- ・ 32 小節：日向ぼっこの猫の伸びはせずテンポよく入りましょう。
- ・ 56~59 小節：キラキラした明るい未来に向けて眉下 3cm あげて
明るい未来に向けて顔の表情を作って歌いましょう。

★自由さのために

- ・ 出だしはタイトルを理解して軽く歌いましょう。
- ・ 4 2 小節：2 拍三連の言葉の自主練をお願いします。

★とむらいのあとは

- ・ 4 パート揃って動く箇所が多い曲です。
顔を上げて指揮を見て歌えるように暗譜しましょう。
- ・ 35 小節のミヨシアクセントは 4 パートで重めに作っていきましょう

★でなおすうた

- ・ 出始めの強弱記号の確認をお願いします。
- ・ 練習番号 A の音程注意しましょう。
- ・ 45 小節：ドラマチックに作るため長さは正確にお願いします。
- ・ 85 小節：あいし愛に聞こえるように繋げて歌いましょう。

◎次回の練習予定曲

Sanctus, Benedictus, Agnus Dei

◎連絡事項

通常練習後、暗譜自主練をやりま
みんなで頑張りましょう。

本番まで 2 ヶ月を切りました。

ソプラノ宛にオーケストラの方から楽楽に掲載されたように苦情がありました。分かっているけど直せなかったソプラノの課題です。パートの問題点はパート全体で取り組み、助っ人必要な時は助っ人を頼み、アドバイスをもらい、団のみんなで解決していきましょう。そして、聞いてくださる方に心地良いハーモニーを届けましょう。

■-■-7 月 9 日(土)練習日誌

>> B.Sakai 07/10(Sun) 22:25[150] 19:00~21:00

神谷先生・石川先生のご指導による通常練習でした。*選挙の関係で練習会場は中央公民館

★島人の宝

記念ステージの演奏曲で久しぶりに指導をいただきましたが男声はリズムと入りがバラバラで揃いませんでした。

まずは、暗譜し指揮がみれるようにし、楽譜を再度確認し音程も含めチェックをしておきましょう
(変におぼえていないかの確認をお願いします)

3番はテナーから入り、ベースが後からですので合わせて確認をお願いします

★君や忘る道

ベースは全体に大きいとの指摘がありました

楽譜をみて'P'をしっかりと意識しておとしてください。

また'あ'の母音について、横でなく縦に口をあけ発音するよう指導がありましたので注意しましょう

★K I R I E

con moto の指示どおりに 動きを出すよう指導がありました。

広がっていく感じがだせるよう全員で意識し歌いましょう

ソロが終わった「B」のベースは自信をもって堂々とはいれるよう練習をお願いします

また、エの母音は縦に口をあけるよう指導がありましたので注意しましょう

★GLORIA

言葉が滑り リズムにしっかりとのっていないと何度も練習しましたので、わすれないよう復習をお願いします。

32小節のベースはプラとあたるので音程が下がらないよう注意してください

★CREDO

何度も注意されますが、ザワザワと感じさせないよう言葉をしっかりとつけることと

曲全体での強弱について楽譜をよくみて確認をしておきましょう

跳躍する音程については前もって準備し発声するよう指導がありましたので注意する箇所の確認をお願いします

【連絡事項】

◇8/21日(日) 18:00～ 男声・女声ボイトレ *7月はなしですが、
8月に毛利先生ご夫妻にボイトレをしていただきます(1階と2階に分かれて実施)

■-■-7月2日(土) 練習日誌

>> アルト*ごとう 07/04(Mon) 20:47[149] 18:30～21:00

瀬戸文化センターでオケ合わせの練習をしました。

弦楽器を演奏していただく方との初顔合わせです。

シューベルトの「ミサ曲」全曲と「ラシーヌの雅歌」

・全員で曲を作り上げていく感じを忘れないように。

・ホールの後方にまで声を届かせるように。

演奏につい聞き入ってしまい、歌の入りが遅れてしまいました。

いよいよ演奏会が近くなると、改めて思いました。

しっかり顔を上げて(暗譜をきちんとして)歌いましょう。

連絡事項

次回の練習会場は、中央公民館(306音楽室)です。

■-■-6月26日(日) 練習日誌

>> T.Sakai 06/27(Mon) 10:04[148] 神谷先生がお休みのため石川先生にご指導いただきました。

◆19:00～21:00

7月2日(土)が初のオケ合わせ(瀬戸文化センター)なので、シューベルト「ミサ曲」全曲、

及びフォーレ「ラシーヌの雅歌」の通し練習を石川先生のピアノ伴奏で歌いました。

テンポに遅れる、リズムが甘い、など、音に問題個所もあり細かく指導を受けました。
暗譜を確実なものにして、指揮をしっかりと見ることができるよう頑張らしましょう。
又、オケによる演奏CDをよく聴くようにしましょう。

◎連絡事項

* 7/2 オケ合わせでの集合時間について
実行委員、及び男性の PL、PM は、18:00 集合です。
その他、団員は、18:30 集合です。
オケ合わせ開始は、19:00 です。

■-■-6月18日練習日誌

>> そぷらのくの 06/25(Sat) 11:46[147] 18:00～ 美奈子先生による女声ボイトレ。
19:00～21:00 神谷先生、石川先生のご指導でした。

シューベルトミサ曲

★Kyrie (主、憐れみたまえ 憐みの讃歌)

- ・『キリエ・エレイソン』でキリスト教の祈りの一つ son を大事に歌いましょう。
- ・ト長調の明るい曲をサクサクと。
しかし、波風を立てず神聖な歌い出しを作っていきます。
- ・Kyrie のキは日本語のキではないので発音注意しましょう。
- ・4パート揃うところは指揮を見て、呼吸を合わせて響きを決めて歌いましょう。
- ・93、94小節のクレッシェンドは後半で控えめにかかけいきましょう
- ・二分音符+四分音符のフレーズを注意して歌いましょう。

★Gloria (栄光、天には神に栄光)

- ・白い音符の長さを注意して歌いましょう。
- ・前奏でテンポを掴んで、息の吹上を準備しておいて言葉のエッジを立ててスムーズに歌えるようにしましょう。
口角の筋肉、舌、唇の筋肉のトレーニングをお願いします。
- ・終6小節はしおれないで、立派に終わらしましょう。
- ・Sは必要以上にいらないと何度も注意がありました。
Sが目立ちすぎない歌い方の練習をお願いします。

★Credo (信仰宣言)

- ・落ち着いて静かな p を作って歌い出しましょう。
- ・練習番号 C まで p C から f の確認をお願いします。
- ・164小節から1拍子にならないように注意して歌いましょう。

★Sanctus (感謝の讃歌)

- ・人任せにせず歌いましょう。
- ・32小節からテンションを保ったまま歌いきりましょう。
- ・35小節最後の sis 長すぎず短すぎず全員で決めましょう。

◎次回の練習予定曲

Gloria, Credo, Sanctus, Benedictus, Agnus Dei

◎連絡事項

ラシーヌ讃歌の楽譜を忘れず持ってきてください。

本番まで3ヶ月を切りました。

舞台上で歌っている自分、神谷先生の指揮、石川先生のピアノ、オーケストラの響きの中で仲間と歌える幸せをイメージして練習に臨みましょう。

■-■-6月12日(日) 合唱祭

>> A.Ito 06/17(Fri) 14:28[146]

お疲れ様でした。暗譜でのぞむことができ、本当に大変であったとは思いますが、ありがとうございました。

合唱祭は、若くてはつらつとした演奏や大人数でダイナミックな演奏をきき、ちょっと瀬戸や尾張旭のように歌う事ができなかったのではと思います。

会場の特性か周りの音が舞台上ではききにくい気がします。周りの声がききにくいから、ひとりひとりがしっかり自信を持って歌えるといいと思います。ピアノの音を感じて、指揮をみて、同じパートの声をきくのではなく、連帯感を感じて歌えるといいなと思いました。

また各フレーズの出だしの音を自信持って出るだけで曲が前へ進むし、恐る恐るでは全体に遅くなります。出だしの音を受け持つパートは他のパートを引っ張るつもりで堂々と歌えるのもっといいと思います。

フランス語の歌詞で発音も日本語と違い、大変であったと思いますが、ひとりひとりの努力に感謝しております。

ありがとうございました。

■-■-6月11日(土) 練習日誌

>> A.Ito 06/17(Fri) 14:13[145] 19:00~21:00

神谷先生、石川先生のご指導による通常練習

★大地讃頌(合唱祭全員合唱)

★紅葉

ソプラノの出だしは早めに準備して、口は「あ」の形を作っておく。

15小節の「かえで」「つた」の言葉はつきり発音する。

25小節の「たにの流れ～」からは表情豊かに、曲の動きを感じて歌う。

8分音符でもたつかないように歌ってください。

★故郷

音程が不安定な部分を繰り返し歌いました。今一度確認してください。

★ラシーヌの雅歌

4分音符をしっかり響かせて、短くならない。

単語の途中で切れないように注意して下さい。

72小節の「Et de」は全パートひとつにまとまるように注意する。

74小節はもう少しfを維持して、75小節で落ち着くようにする。

79小節で曲の終了を想像させるように落ち着かせる。

■-■-6月4日(土) 練習日誌

>> B.Sakai 06/05(Sun) 22:05[144]

19:00~21:30

神谷先生・石川先生のご指導による通常練習でした

*21:00～石川先生に特連をしていただきました

★ラシーヌの雅歌

合唱祭の本番1週間前となり、暗譜で練習に臨めるようになりましたが、一 でつながっている言葉は一語であることを意識して歌うよう指導がありましたので復習をしておきましょう
(本番に向け発音についても確認をお願いします)

ピアノシモからフォルテにむかっていく細かい曲想について指導がありました、特に4分音符を充分響かせないとダイナミックにならないと注意がありましたので確認をお願いします

60小節から各パートのかけあいになっていきますが、メロディー及び伸ばすところはシッカリ歌うよう指導がありましたので確認をしておきましょう。
また、特連では石川先生よりピアノ演奏も最後のPPPに向かって弾いているので感じてほしいと指導がありました

★チルコット「Furusato」

「砂山」「村祭」「おぼろ月夜」「故郷」の4曲を歌いましたが、音程が下がる・リズムにのれない(遅い)等の指摘がありました、暗譜した曲ですので 指揮をシッカリみてうたえるよう復習をしておきましょう

【連絡事項】

◇6/18日(土) 18:00～ 女声ヴォイトレ

■-■-5月28日(土) 練習日誌

>> T.Sakai 05/29(Sun) 13:32[143]

19:00～20:30 神谷先生がご都合でお休みでしたので、1F(集会室)で石川先生にアルトとベースの練習をしていただきました。ソプラノとテノールは2F(研修室)でT酒井の進行で独自練習を行いました。

★アルトとベースの練習

特に演奏曲の中で音に不安、問題個所を確認しながら、重点的に練習をしていただいたと聞いています。曲目は、「ラシーヌの雅歌」「初心のうた」から”でなおすうた”を中心におこなっていただきました。

★ソプラノとテノールの練習

暗譜を徹底する意味合いから、各自ができていない所や注意すべきところをチェックし、明日からの各自練習に活かしてもらうことを重点に、楽譜を見ないで歌うことに注力してもらいました。

歌詞のない練習用音源を流しながら歌うことでチェックをしていただきました。

練習曲は、Ⅲステージ”旭混声～絆の未来へ～”全曲、

Iステージ”チルコット-故郷”全曲、“ラシーヌの雅歌”についておこないました。

20:40～21:30 全パート揃っての練習を石川先生におこなっていただきました。

★「ともしび」

★「花は咲く」

★「ラシーヌの雅歌」※2グループに分かれて聴きあう練習もしました。

◎連絡事項

★6月4日(土) 18:00～ 渉外担当の会議を行います。なお、各パートリーダーも出席してください。

★県合唱祭初日(6月11日)を聴かれる方は、出演者証を事前にお渡ししますので、B松本さんまで申し込みをしてください。

■-5月21日(土)練習日誌

>> アルト*ごとう 05/26(Thu) 21:29[142]

18:00～19:00 毛利和男先生による男声のヴォイストレーニング。

19:00～21:00 神谷先生、石川先生にご指導いただきました。

☆エーデルワイス

・「Blossom」は（ブロッサム）というより、（ブラッサム）と発音します。

「and」は（あんど）ではなく（えんど）で。

ところどころで、音が正確ではないところがあります。確認しておきましょう。

☆ラシーヌの雅歌

全曲を通して練習しました。

23小節の4拍目からついクレッシェンドしてしまうのをがまん、25小節から大きくします。

72小節のフォルテは74小節の2拍目ぐらいまで残します。

ベースの59小節4拍目からの入りがとても良かったので、忘れないように(保存)してください。

21:00～21:30

石川先生の特練

ラシーヌの雅歌の暗譜練習。

連絡事項 神谷先生から練習予定表が配布されました。

その表の9月11日の時間が「2-5」となっていますが、「18-20」に訂正です。

■-5月14日練習日誌

>> そぶらのくの 05/20(Fri) 00:23[141]

19:00～21:00 神谷先生、石川先生のご指導でした。21:00～ 特練

☆ラシーヌの雅歌(後半)

・単語を意識して言葉を喋り流ように歌いましょう。

記号の指示に従い、Pであっても響きを落とさずに歌いましょう。

・発音の細かな指示がありました。(例: que)

・81小節4拍目の入り方や89小節フェルマータ付き全音符は指揮を見て全パートの気持ちをひとつにして揃えて歌いましょう。

・暗譜ができたかなと思ったら他パートの歌を聴いてハーモニーを感じましょう。

☆初心のうた 5泉のうた

・前奏でテンポを掴んで、息を回し言葉がスムーズに

歌になるように顔の筋肉唇の筋肉のトレーニングをお願いします。

・パートの入りを大事に歌いましょう。

ソロになるところは主役を務め、4パート揃うところはしっかり決めて歌いましょう。

・練習量が少ない曲なので自主練をお願いします。

連絡事項

5/21 18:00～男声ヴォイトレ

5/21 21:00～特練

6/11 18:00～実行委員会

6/12 愛知県合唱連盟合唱祭出演時間決定

集合時間、衣装、詳細は広報楽楽でご確認ください。

次回の練習予定曲

初心のうた 2自由さのため 3とむらいのあとは ラシーヌの雅歌

■- 5月7日(土)練習日誌

>> B.Sakai 05/08(Sun) 23:24[140]

19:00~21:00

神谷先生による通常練習でした
(石川先生はお休みでした)

★ラシーヌの雅歌

全パートについて、細かく音程の確認をしていただきました。特に伸ばす音で音程が下がらないよう鼻から上へ響かせるよう指導がありましたので意識して歌うようお願いします

また、言葉の途中でブレスをせず確実につなげる事及び71小節のE tの前で少し切って全パートが揃って入る等強弱も含め細かい指導がありましたので楽譜に書いて確認をお願いします

合唱祭の本番に向け、暗譜とともに発声も意識し練習の成果をだせるよう頑張りましょう

★初心のうた「でなおすうた」

出だしは遅くなったり、走ったりせず、非情な時代感を出すため正確に歌うよう指導がありました

また、言葉で助詞のはを押さない事及び伸ばすところ・強弱等について細かい指導がありましたので復習をして確認をお願いします

★初心のうた「泉のうた」

最後に通しで一回歌いました、次回の練習にむけ暗譜と音程の不安な箇所の確認等予習をお願いします

■4月30日(土)練習日誌

>> T.Sakai 05/01(Sun) 17:38[139]

19:00~21:00

神谷先生、石川先生による通常練習でした。

★ラシーヌの雅歌

楽譜に記載されている強弱記号を特に意識して歌うよう指導がありました。また、言葉の途中でブレスをしないように、フレーズを音をつなげて歌うように、そして指揮をしっかりと見るよう注意されました。暗譜を早く確かなものにして練習の効果をあげ合唱祭に臨みましょう。

★初心のうた「4.でなおすうた」

初めに「3.とむらいのあと」に続き歌いだし練習をしました。

また、音程に問題がある箇所もあり、注意事項をしっかりと復習しましょう。

また、暗譜をすることで、テンポ、リズム感をしっかりと感じられるよう練習しましょう。

◎連絡事項

1. 神谷先生から「第10回(創立30周年記念)演奏会に向けて-その2」が配布されました。よく読んで演奏効果を上げるようにしましょう。
2. 「H28年度組織及び役割分担表」が配布されました。
3. 演奏会のチラシ・整理券を各団員に20部あて配布されました。
4. 「第13回瀬戸第九演奏会」のPR。

■4月23日(土)練習日誌

>> アルトごとう 04/26(Tue) 22:37[138]

18:00~19:00

毛利美奈子先生のご指導で女声のボイストレーニングがありました。

19:00~21:00

神谷先生、石川先生のご指導で通常練習。

☆ラシーヌの雅歌

- ー (ハイフン) でつながっている言葉を切らないように。
- 30小節のPは音をよわくするというより、波風を立てないように響かせる。

まだ、音もリズムも完全ではないようですが、暗譜に向けて練習しましょう。

☆とむらいのあとは

- Aの最初の4小節は息つきなしで。
  - Cのベース、アルト「ひとを〜」は控えめに。そこから、じわじわとクレッシェンドして「ひきがね」に向かう。
- 効果を最大にするために、絶対フライングをしないように。

☆でなおすうた

- Aの男声はしっかりと歌う。
- Dのアルトは正しい音で。

連絡事項

- ・合唱祭のワークショップに参加を希望される方は、早めに松本さんまで申し込みをお願いします。
- ・5月21日(土)男声のボイストレーニングがあります。
- ・「ラシーヌ」の暗譜のための特練を、5月14日、21日、28日、6月4日の通常練習の後に行います。

■4月16日(土) 練習日誌

>> そぷらのくの 04/19(Tue) 23:06[137]

19:00~21:00 神谷先生、石川先生のご指導でした。

ラシーヌの雅歌

- 神谷先生が遅刻のため合唱祭に向けて
- ラシーヌ讃歌を暗譜練習をしました。
- フランス語に聞こえるように練習しましょう。

初心のうた 3とむらいのあとは

- 冒頭のB.O.の入りの練習から始まり、
- 各パートの動きを細かく確認していただきました。
- 曲のメッセージ、神谷先生の曲相を歌えるように
- 復習をお願いします。

初心のうた 2自由さのために

- 曲の速さに注意し、大人のクレッシェンドを
- 作って心地よさを顔で歌うようにしましょう。

初心のうた 1初心のうた

- 曲のメッセージを、伝えたいことをイメージ
- して歌い曲に色彩をつけていきましょう。
- 前奏、後奏を含め演奏中は歌うことに集中
- しましょう。鼻水が出ても啜らず、頁をめくらず
- 動かず、心穏やかに演奏の余韻を感じましょう。

連絡事項

- ☆演奏会のチラシが団員に配られました。
- いよいよ本番に向けて秒読みです。
- ☆4/23 pm18~ 女声ボイトレ

次回の練習曲

- 初心のうた 3とむらいのあとは
- 4でなおすうた
- 5泉のうた

練習時間が少ない歌です。自主練習をお願いします。

■-■-4月9日（土）練習日誌

>> B.Sakai 04/10(Sun) 18:19[136]

19:00～20:50

神谷先生・石川先生による通常練習でした。

*練習終了後 28年度の総会が実施されました

★初心のうた

- ・フォルテでも大きさが違うので指揮をよくみて歌うよう指導がありました
※昨年の尾張旭市民音楽祭から随分たちましたが 暗譜で歌った曲ですので忘れないよう再確認をお願いします
- ・言葉はハッキリさせても押さないように注意がありましたのでお願いします
- ・クレッシェンドは一人でもかけたらだめで全員でつくってほしい。未来という言葉に向かって気持ちを集めていく感じがほしいと細かな曲想について指導がありました、本番に向け練習時間も少なくなってきましたので復習をするようにお願いします

★自由さのため

- ・軽くリズムにのって遅れないように特に長い音符で遅れていくので注意をしましょう
  - ・音程が不安な箇所がまだありますので暗譜と合わせ確認をしておきましょう
- ### ★でなおすうた
- ・日常とのギャップを表現するようにとの細かい指導がありました。
  - ・早く暗譜し指揮をシッカリみれるようにしていきましょう また、音がとれていない箇所もありますので合わせて確認をお願いします

<28年度総会>

27年度の活動報告と会計報告及び28年度の活動計画について報告があり承認されました

*今年度は演奏会があることから役員の改選はなし

■-4月2日（土）練習日誌

>> T.Sakai 04/03(Sun) 09:55[135]

19:00～21:00

今日は、神谷先生が休みのため、石川先生にご指導いただきました。

1階と2階に分かれ、
男声（T・B）は石川先生に、女声（S・A）は伊藤さんによる指導で、
『初心のうた』から IV.でなおすうた、V.泉のうた、を練習しました。

まだ音が取れていない箇所やリズムに問題がある箇所も多々ありました。
繰り返し指摘を受けた部分は、復讐を徹底しましょう。

また、他の曲についても「おさらい」を十分に行い、問題箇所をなくすように努力しましょう。

※女声の練習についてはコメントできません。

最後に、全パートで、「ラシーヌの雅歌」を歌いました。

◎連絡事項

名古屋室内合唱団演奏会（6/4）のPR、演奏曲はモーツァルト「レクイエム」他。申し込みはS岩本さんまで。

■・3月26日(土)練習日誌

>> アルトごとう 03/28(Mon) 21:24[134]

18:00～ 役員会

19:00～21:00 通常練習

神谷先生、石川先生にご指導いただきました。

☆砂山

- ・あわてないように、ゆったりと。
- ・次第に音が下がっていくので、注意しましょう。
- ・「さよなら」にもっと情感をこめて歌いましょう。

☆故郷

- ・女声のハミングが遅くなります、注意を。
- ・下降した後は必ずもとの高さにもどるように。「砂山」と同じように、下がっていってしまうので注意しましょう。
- ・音符の長さをきちんと守ってのばすように。

☆島人ぬ宝

- ・あわてないように。

☆糸

- ・細かなリズムに注意しましょう。
- ・各パートがお互いに聞きあって、そろえるように。

☆君や忘る道

- ・曲の強弱に気をつけて歌いましょう。

☆ラシーヌの雅歌

- ・77小節～78小節の「retourne」は一語なので切らないように歌いましょう。

連絡事項

- ・総会は4月9日の練習後にします。
- ・県の合唱祭は6月12日（日曜日）に参加します。
- ・アンケートは次回までに提出してください。

見学の方がみえました。
紀平（きひら）みい子さんです。

■・3月19日（土）練習日誌

>> そぶらのくの 03/21(Mon) 16:22[133]

18:00～19:00 毛利先生の男声ボイトレ

19:00～21:00 神谷先生、石川先生のご指導でした。

島人ぬ宝

ピアノを聴いてリズムを守って歌いましょう。
ノリのいい歌なので前に前に、やんちゃに歌って
いきましょう。
男声のリズムを合わせてキレの良い歌にして
メッセージを伝えていきましょう。

神谷先生による編曲

E: 1～4 ぐっと テンポダウンして色を変えて、
テナー、女声、アカペラ

5～ ベース、伴奏参加

ダルセーニョ B に戻り、元の早さに戻していく

Bob chilcott Furusato

砂山：指揮を見てタイミングをきっちり合わせましょう。

村祭：最後は楽しそうに不要なノイズは出さずスパッと
終わりましょう。

おぼろ月夜：遅れないように

a tempo 指揮を見て歌うように

小節線の上では息継ぎをしない！

カンニングブレスを！

故郷：小節4 8 pp ザワザワしない。

5 6～山を作る。

他パートで当たるところを響かせるように

紅葉：歌い出だしのソプラノは責任重大！P 練お願いします。

おるにしきは、織る錦日本語となるよう指揮を見て
歌いましょう。

君や忘る道

全員で、mp、p、pp を作っていきましょう。

練習番号7のソプラノの不安定な音の確認を
お願いします。

音を捨てず曲の情景を浮かぶように歌いましょう。

女声と男声の掛け合いのバランスを考えて歌いましょう。

顔を上げて指揮を見て歌い暗譜してしまいましょう。

練習日誌担当より

・録音を聞きながら、神谷先生の言葉を書き留めています。

同じ注意が何度かあります。忘れていないことは
思い出したら忘れない努力を、

悪い癖になっているところは治す努力を
指揮を見て歌いましょう。

・担当パートだけではなく、伴奏や他パートの関係を
知って曲を作っていきます。

演奏会に向けて精進精進

■-■3月12日(土) 練習日誌

>> B.Sakai 03/13(Sun) 23:01[132]

19:00~21:00

神谷先生がお休みのため、石川先生・伊藤技術委員長により、女声/男声に分かれて音取り・確認を中心に練習をしました。

★初心のうた「泉のうた」

・音程もありますが、入りが合わないところや、付点
音符が短いところが多々あり指導いただきました
間違えた箇所は楽譜に工夫して覚えるようにして
いきましょう

★初心のうた「初心のうた」「自由さのため」

「とむらいのあとは」「でなおすうた」について
音取り・確認をしていただきました

初めて歌う方もみえますが、音源テープ等を活用して
自主練習して早くおぼえるよう頑張りましょう

★ラシーヌの雅歌

強弱について楽譜をよく確認し、県合唱祭にむけ
言葉・発音についてシッカリ暗譜をしていく準備を
していきましょう

【連絡事項】

3月19日(土) 18:00~ 男声ボイトレ

■-3月5日(土) 練習日誌

>> T.Sakai 03/06(Sun) 10:58[131]

18:00~19:15

伊藤技術委員長による指導で、「君や忘る道」の練習を行ないました。始めて歌う方もみえることから各パートの音取り・確認を中心に行ないました。

19:20~21:00

今日は神谷先生がお休みであり、石川先生に全体を通して歌うことを中心にご指導いただきました。

★「君や忘る道」ピアノ伴奏での通し練習。

★「～絆の未来～」各曲の通し練習。

①ともしび ②エーデルワイス ③島人ぬ宝 ④糸

★「Furusato 故郷」各曲の通し練習。

①砂山 ②村祭 ③おぼろ月夜 ④故郷 ⑤紅葉

★ラシーヌの雅歌

6月の県合唱祭で歌うことが決まっていることから、言葉、音程を確かなものにして、暗譜への努力を行ないましょう。

☆練習後、演奏会のステージ衣装について、衣装担当の方から見本（モデルによる）の報告提示がありました。

◎連絡事項

*瀬戸メサイア合唱団演奏会（4/24）での、手伝い要員の依頼がありました。（男性1人、女性3人）

*北高の演奏会の紹介

■・2月26日（土）練習日誌

>> アルト ごとう 02/29(Mon) 20:31[130]

19:00～21:00 通常練習

神谷先生がお休みでしたので、石川先生にご指導いただきました。

☆島人ぬ宝

音を確認しながら練習しました。

楽譜のとおりに歌うと、難しい曲です。まちがって覚えたりしていたところを正しく修正しておきましょう。

男声を中心に練習しましたが、女声も音の確認と曲の流れを覚えましょう。

連絡事項

- ・次回 18:00より自主練習があります。
「君や忘る道」を練習します。ご参加ください。

■・2月20日（土）練習日誌

>> そふらのくの 02/25(Thu) 12:27[129]

18:00～19:00 実行委員会

19:00～21:00 神谷先生、石川先生のご指導でした。

ともしび

徹底的に合わせて歌うようご指導ありました。

聞いている人にバラバラ感を感じさせないように気を配って

歌を仕上げていきましょう。

歌詞は日本語として聞こえるよう歌うようご指導がありました。

（歌詞を漢字で書いてみてください。）

指揮を見て歌えるように暗譜してしまいしょう。

ラシーヌ讃歌

パート間の縦の関係をCT スキャンしながら確認しました。

個人の感覚で溜めたりせず絶えず三連譜にのかって歌いましょう。

言葉の壁は高いですが自主練お願いします。

Schubert Messe G-dur Credo

G-dur の明るさを歌に表現できるように歌いましょう。

しかし、歌詞の内容にふさわしい母音で復習をお願いします。

1単語を表すハイフン(-)や区切りのコンマ(,)を意識して歌いましょう。

パート内で音を揃えることを意識しましょう

初心のうた 5泉のうた

3拍目、6拍目が裏に回る傾向にある
リズムを注意して練習をお願いします。
パートの音が揃って歌えるよう練習をお願いします。

林松男ご夫妻の退団のご挨拶がありました
団の重鎮、ご意見番のご夫妻が去られることはとても残念です。
ぽっかり空いた穴ですがみんなで埋めていきましょう。

■-2月13日(土)練習日誌

>> アルト ごとう 02/14(Sun) 22:48[128]

18:00~19:00 自主練習

「故郷」を練習しました。

忘れてしまっているところも多くて、楽譜にかじりつきでした。

19:00~21:00

神谷先生、石川先生による通常練習でした。

☆Abschie vom wald

音取りの練習。

☆ラシーヌの雅歌

39小節から51小節までの歌詞よみ練習をしました。

歌詞が切れぎれになるので、注意がいきます。

参考 Cappella Amsterdam の演奏。(一人ひとりのアップがあり、口の形がわかる)

☆ともしび

「やさしきおとめ」の「おとめ」が一語になるように。

強弱の記号はないけれど、「ふたつのころもあかくもゆる」はフォルテのまま。

☆シューベルト「Gloria」

速さについていけなくて、もたもたしています。

歌詞よみ練習をしました。18小節、82小節の言葉が言えていませんでした。

Cからは、それまでとはまったく違うという意識を持つことが大切。楽器の楽譜にはフォルツァートの記号が続いているので、スタミナを切らさないように。

連絡事項

次週 18時より実行委員会があります。

■-■-2月6日(土)練習日誌

>> B.Sakai 02/07(Sun) 08:56[127]

18:00~19:00 女声ヴォイストレーニング

毛利美奈子先生にご指導いただきました

19:00~21:00

神谷先生、石川先生による通常練習でした

★ともしび

記念ステージの曲は、全て音取りはしていただき

ましたが忘れないよう復習をお願いします

★シューベルト 「Gloria」

- ・発音について、符点のリズムで走らない事と全音符では短くならないよう等 細かい指導がありましたので復習をお願いします
- ・Bからのカとの掛け合いでは、バックコーラスであることを意識して歌いながら、強弱についての指示を頂きましたので確認をお願いします

★シューベルト 「Credo」

- ・昨年、瀬戸で歌っていらいとありますが p～f～ffを意識して歌うとともに、歌詞の内容についてもよく理解し、深く発声する等の曲調の指導をいただきました。
- ・単語もまだキレギレになっていてますので発音について復習をしておきましょう
- ・母音で音が下がらないように注意がありましたので意識して歌うようにお願いします

★ラシーヌの雅歌

- ・先回の練習で歌詞つけしましたが、まだまだフランス語になれておらず、切れ切れになっていますので、単語・言葉のフレーズをよく確認し音程も不安な箇所があり指導していただきましたので復習をお願いします

<連絡事項>

- ・2/13日 18:00～ 特練で故郷の確認等をしていきますので出席をお願いします
- ・男声 ボイトレ 3/19日 18:00～です
- ・ベースに新しく黒柳さんが入団されました。

■1月30日(土) 練習日誌

>> T.Sakai 01/31(Sun) 12:38[126]

19:00～21:00

神谷先生、石川先生による通常練習でした。

★ラシーヌの雅歌

歌詞(フランス語)付け、先週の前半のおさらい(確認)に続き、後半最後まで歌詞付け(発音)を行ないました。

正しい音程が取れていることは当然ですが、単語、言葉のフレーズをしっかりと確認し、発音、リズム読みなどを繰り返し練習しましょう。

又、言葉の発音に注意を取られ、音符の長さ(発音)が中途半端にならないように心がけましょう。

★シューベルト 「Gloria」

久しぶりの練習のためか、音程、ラテン語の発音についていけない部分が多くみられ、細かい指導がありました。一度は歌えていたことを思い起こし、日常での復習の大切さを気付かされた方も多かったのではないのでしょうか? 他の曲も同様に、日常的に復習を心がけましょう。

◎連絡事項

- 1.女声VT.2月6日(18:00～)あります。
- 2.自主練習 2月13日(18:00～) Bob Chilcott 故郷
- 3.コンサート案内(エービゲハルモニー コンサート)
ご希望の方は石川先生まで。

■-1月24日練習日誌

>> そふらのくの 01/27(Wed) 14:29[125]

19:00～21:00 神谷先生のご指導でした。
(石川先生はお休みでした。)

ラシーヌ讃歌

ラシーヌ讃歌音の最終確認

ラシーヌ讃歌のフランス語の歌詞とともに音もつけて歌いました。

細かな発音の注意事項をいただきました。

各自復習お願いします。

シューベルト Sanctus

28小節目から各パート発音、テンポ、音のご指導のありました。

10小節目から軽く歌うようにしましょうしかし魂は入れて。

28小節目からあえがない、端折らない。

付点の音が間延びする傾向にあるので気をつけてください。

各自復習お願いします。

初心のうた 3とむらいのあとは

31、32小節目うた歌い急がないように

人、魂、歌の言葉に魂を込めて歌うように(Hが聞こえるように)

43小節目 mf、p 少し重めに

◎連絡事項

2月20日実行委員会

2月6日女声ボイトレ

■-■-1月16日(土)練習日誌

>> B.Sakai 01/17(Sun) 23:48[124]

19:00～21:00

新年最初の神谷先生、石川先生による練習でした

※18:00～ 男声のボイトレニング

毛利先生に「曲” Sanctus”を指導いただきました

☆2曲新たに楽譜が配布され” Abschied vom Wald” の
音取りをしました

- ・出だしのエグゾについて完璧に合わせ、強弱を
しっかりつけて歌うよう指導がありました。

次回言葉をつけていきます

☆ミサ曲” Sanctus”

- ・単語がキレギレになっていてます、一つの単語は
ハイフォンでつなげて楽譜に記載されてあります

ので注意して歌いましょう

(TER-RA でRA が大きくなっては不自然です)

- ・また、付点のリズムで慌てないように言葉をハッキリと発音して歌うよう指導がありました

☆ミサ曲” Agnus Dei ”

- ・語尾のsを強く言わない等の指導がありましたので、注意するところにはマキグしておきましょう
- ・miserere の繰り返しでは、新しく入りなおすように指導がありましたので注意して歌いましょう

☆初心のうた 5, 泉のうた

- ・音取りで不安なところがあり、確認に時間をとって頂きました、演奏会に向け曲作りがスムーズに進むよう、今一度不安な箇所について確認をして練習にのぞみましょう

【連絡事項】

- ・次回の練習は1/24日 日曜日です
- ・女声ボイトレが2/6日です予定をお願いします

2015年

■12月26日(土) 練習日誌

>> T.Sakai 12/27(Sun) 21:21[123]

19:00~21:00

神谷先生、石川先生による通常練習でした。

今年最後の練習となり、団員の出席も多く熱気あふれる雰囲気でした。練習を10分早く切り上げ、お茶とお菓子で和やかな雰囲気の中、神谷先生、石川先生のお話を伺い1年を締めくくりました。

神谷先生からは、「旭混声合唱団第10回(創立30周年記念)演奏会に向けて」のプリントをいただき、演奏会の全体像の解説と、団員に向けては“団創立30周年を思い出に残る演奏会にしましょう、自信を持って練習の成果を最大限発揮できるよう努力を継続してください”と温かいエールをいただきました。

石川先生からは、今の旭混声合唱団の現状について「練習での技術的な進歩を、日常の練習での音楽的吸収力から感じることができる。合唱団のレベルは格段に上がっている」といった趣旨のお言葉をいただきました。

私たちは、素晴らしい指導者に恵まれ、旭混声誕生30歳を迎えることができ今日があります。期待に応えるためにも練習には真摯に向き合い頑張りましょう。

<本日の練習曲>

☆歌おうよ

☆ラシーヌの雅歌

☆「初心のうた」から“5.泉のうた”

☆シューベルト「kyrie」「Sanctus」

<練習終了後>

★演奏会実行委員会のミーティングを行ないました。

*第3ステージのサブタイトルについて

*弦楽アンサンブルの呼称について、の意見交換。

◎連絡事項

- *新入団員に、ソプラノ高橋さん（紹介）
- *新年会費¥3,500 新年会当日に徴収します。
- *ラシーヌの雅歌（読み）プリントの配布

■-12月19日（土）練習日誌

>> アルト*ごとう 12/21(Mon) 22:05[122]

18:00~19:00 女声ヴォイストレーニング。毛利美奈子先生にご指導いただきました。

19:00~21:00

神谷先生、石川先生のご指導による通常練習

☆ラシーヌの雅歌

おもに後半の部分の音取り練習をしました。

臨時記号（b）が付くと、正しい音がとれません。アルトの76, 77小節は特にてこずっていました。

☆でなおすうた

この曲も臨時記号が多くところどころで、音がはずれます。

楽譜の音符のながさを意識して、正しくのばすようにしないと次を早く出してしまうので、注意しましょう。

連絡事項

1月16日 18:00~ 男声のヴォイストレーニングがあります。

次回26日 練習後に実行委員会があります。

■-12月12日(土)練習日誌

>> そふらのくの 12/14(Mon) 01:27[121]

18:00~ ベースパート練習

19:00~21:00 神谷先生、石川先生のご指導による通常練習

★ラシーヌの雅歌

最後まで音取りをしました。

歌詞がついても音程安定のため階名でも暗譜してしまいましょう。

★でなおすうた

通して歌ってから細部にわたってご指導がありました。

曲のテンポの変化を覚えてしまいましょう。

練習番号Gの早口言葉が破綻ないように

口の筋肉に覚えさせてしまいましょう。

女声対男声や高音部対低音部の掛け合いを気をつけて歌いましょう。

連絡事項

12月19日 18:00~女声ヴォイトレ

21:00~男声パート練習

演奏会曲目の楽譜は毎回ご持参お願いします。

■-■12月5日（土）練習日誌

>> B.Sakai 12/06(Sun) 22:46[120]

19:00~21:00

神谷先生、石川先生のご指導による通常練習。

★君や忘る道

神谷先生が見えるまで、石川先生に音取りで不安な曲として、各パートについて音取り（確認）をして

いただきました。

記念ステージの曲は新しく入団されたかたには初めての曲となりますので大変ですが音取りを早く終わらせるようパート練習への参画をお願いします

★ラシーヌの雅歌

神谷先生に音取りをしていただきました

半音の移動・同じ音が続くところで音程が下がらないよう注意するよう指導がありましたので確認をお願いします。

★でなおすうた

B,O (オープンハミング) で露骨に”ウ” とならないよう注意がありましたので確認をお願いします

デンポが変化しますので、伸ばすところはシッカリ伸ばし、言葉も揃うようきおつけて歌いましょう

【連絡事項】

・12月12日(土) 18:00～ ベースパート練習

>>修正・削除は、記事 No と投稿時に入力したパスワードを入力し edit 又は delete を選択し、update ボタンを押下して下さい

No. Pass edit delete stoppi unstoppi